

1. 件 名：日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅの原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和2年12月23日 14:30～17:30

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、平野室長補佐、宮地防災専門官、落防災専門官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

敦賀廃止措置実証本部 安全・品質保証室長 他6名

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、令和3年2月9日に予定されている同法人高速増殖原型炉もんじゅの原子力事業者防災訓練に関して、資料1に基づき、即応センターを敦賀廃止措置実証本部に設置するよう防災業務計画を修正する計画であること、この新たな体制で今年度の事業者防災訓練を実施することの説明があった。また、資料2に基づき、今年度の訓練計画の概要について、主に以下の説明があった。

- ・中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・今年度総合訓練の目的・達成目標・主な検証項目、実施・評価体制、訓練の項目・内容
- ・評価基準
- ・訓練シナリオ
- ・その他

原子力規制庁より、訓練実施計画書において、防災能力向上のための課題を踏まえた中期計画の達成目標及び検証項目、当該課題を検証するための評価基準を具体的に明示するよう伝えた。

日本原子力研究開発機構から、指摘を踏まえて修正を実施する旨の回答があった。

今後、訓練実施に向けて原子力規制庁と日本原子力研究開発機構の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：あり

資料1「ふげん及びもんじゅ発災時の緊急時体制の見直しについて」

資料2「高速増殖原型炉もんじゅ 総合防災訓練に係る5週間前面談」